

オーストラリアレポート

豪州準備銀行の緩和策で安定取り戻す豪州金融市場

- RBAは政策金利および豪州3年国債利回りの誘導目標の据え置きを決定。その他の緩和策も継続へ。
- 量的緩和策により豪州国債市場が安定を取り戻したことから、RBAは量的緩和策を縮小する可能性を示唆。
- 新型コロナウイルスの感染拡大は早期終息が視野に。豪州政府による感染抑制策や充実した検査体制が奏功か。
- 新型コロナウイルス問題への政策対応に国民の評価が高まる。モリソン首相の支持率は政権発足来の最高水準に。

RBAは豪州3年債利回りの誘導目標の維持を決定

豪州準備銀行（RBA）は4月7日の定例会合で、政策金利（キャッシュレート）および豪州3年国債利回りの誘導目標を0.25%で据え置くことを決定しました。また、RBAが3月19日の緊急会合で公表したその他の緩和策についても、継続する方針を示しました。

量的緩和策により安定を取り戻す豪州国債市場

RBAが3月19日に量的緩和策の導入を決定して以降、豪州の国債市場は安定を取り戻しつつあります。

豪州国債の年限別利回り（イールドカーブ）は、量的緩和の実施前には長期の年限に金利上昇圧力が高まっていましたが、足元ではすべての年限において金利の落ち着きが顕著となっています。特にRBAが政策目標としている豪州3年国債利回りは、4月6日時点で政策目標である0.25%へ低下しています（図表1）。

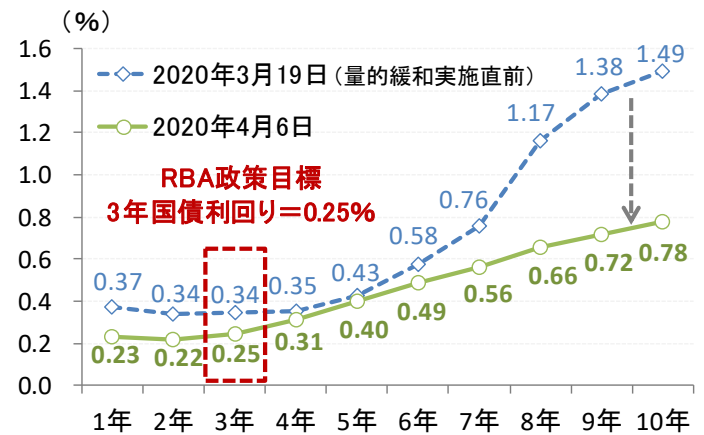
RBAは4月6日までで累計360億豪ドルの豪州国債（含む州政府債）の買い入れを実施してきました（図表2）。一日当たりの買い入れ額は3月20日の50億豪ドルから足元では20億豪ドルへと縮小傾向にあり、RBAは今回の会合の声明文でも、市場環境の改善が続けば国債買い入れの規模や頻度を縮小させる可能性を示唆しました。

RBAの政策の焦点は中小企業向け貸出支援策に

また、RBAは豪州の短期金融市場に対しても公開市場操作による資金供給を強化してきましたが、金融システムへの流動性供給が十分に行き渡ったとの判断から、今後は資金供給を縮小する方針を示唆しています（図表3）。

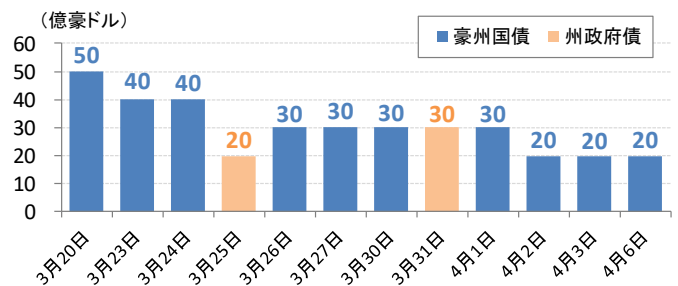
当面のRBAの金融政策は、これまでの不安定化した短期金融市場への流動性供給から、景気を下支えるための中小企業向けの貸出支援策にシフトすると考えられます。

図表1：豪州国債の年限別利回り（イールドカーブ）



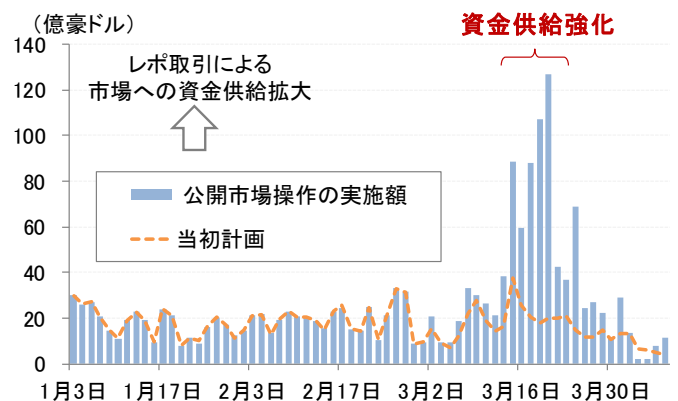
(出所) ブルームバーグ

図表2：豪州準備銀行による国債買い入れ額の推移



(出所) 豪州準備銀行 (期間) 2020年3月20日～4月6日(日次)

図表3：豪州準備銀行による公開市場操作の実施額



(出所) 豪州準備銀行 (期間) 2020年1月3日～4月7日(日次)

早期終息が視野に入る新型コロナウイルス問題

豪州では金融市場の混乱の主因となっていた新型コロナウイルス問題にも解決の糸口が見え始めています。

4月6日時点で豪州全体での新型コロナウイルスの累積感染者数は5,800人に達しましたが、新規感染者数は3月28日のピーク（460人）から4月6日には107人まで縮小しています（図表4）。豪州では新型コロナウイルス問題の早期の終息も視野に入りつつあると考えられます。

また、足元ではイタリアやスペインなどの欧州諸国だけでなく、米国においても新型コロナウイルスの感染拡大が最悪期を脱しつつあることも、市場心理の改善に寄与する要因となりそうです（次頁図表7）。

豪州で新型コロナウイルスの感染抑制が進む背景

豪州で新型コロナウイルスの感染抑制が進んでいる背景として、二つの要因が挙げられます。

第一に、3月中旬以降、豪州政府が新型コロナウイルスの感染抑制のため、厳しい入国制限や社会的隔離政策を進めてきたことによる効果が表れ始めたと考えられます。

第二に、豪州政府が新型コロナウイルスの検査体制を強化してきたことが挙げられます。豪州における人口100万人当たりの新型コロナウイルスの検査件数はすでに1万件を上回り、検査の普及率が総人口の1%強に達しています（図表5）。

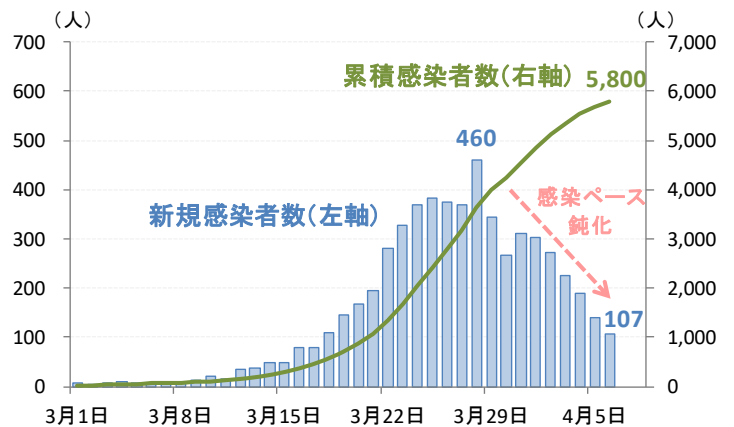
これは主要国の中ではドイツに匹敵する検査体制の充実度と言えますが、ドイツでは10万人を超える深刻な新型コロナウイルスの感染拡大が検査強化の一因となった一方、豪州では感染拡大予防のため早期の段階から検査を強化してきたことが奏功している可能性があります。

モリソン首相の政策対応に国民の評価が高まる

新型コロナウイルスの感染抑制や景気支援のための豪州政府（モリソン政権）の政策対応に対して、豪州国民からの評価が急速に高まりつつあります。

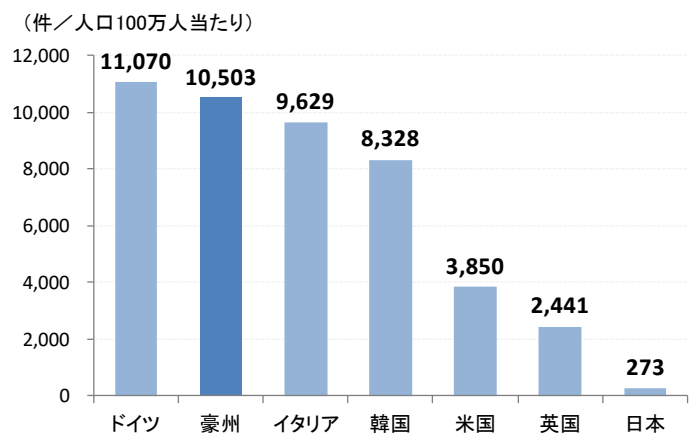
最新の世論調査では、モリソン首相の支持率は政権発足来の最高水準に達しました（図表6）。豪州で深刻化した森林火災への対応の遅れなどから、一時は支持率が急低下したモリソン首相ですが、新型コロナウイルスの感染抑制や、大規模な雇用対策の早期実行などの面で実績を挙げていることが支持率急上昇に繋がったものと考えられます。

図表4：豪州の新型コロナウイルスの感染者数の推移



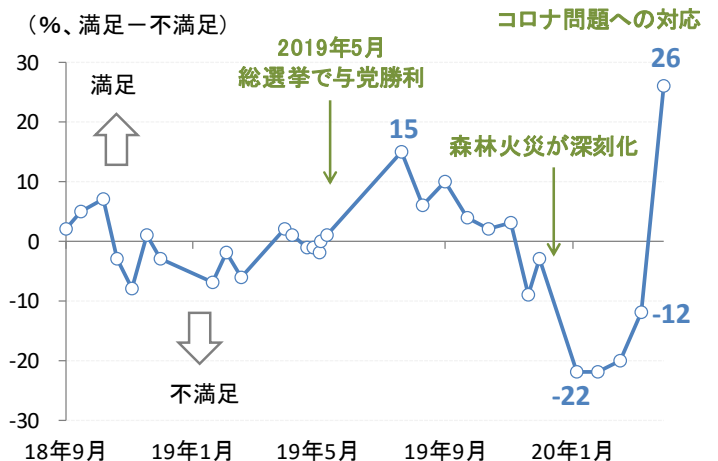
(出所) 豪公共放送ABC (期間) 2020年3月1日～4月6日(日次)
* 新規感染者数は、当該日に感染が確認された人数。

図表5：主要国の新型コロナウイルスの検査件数



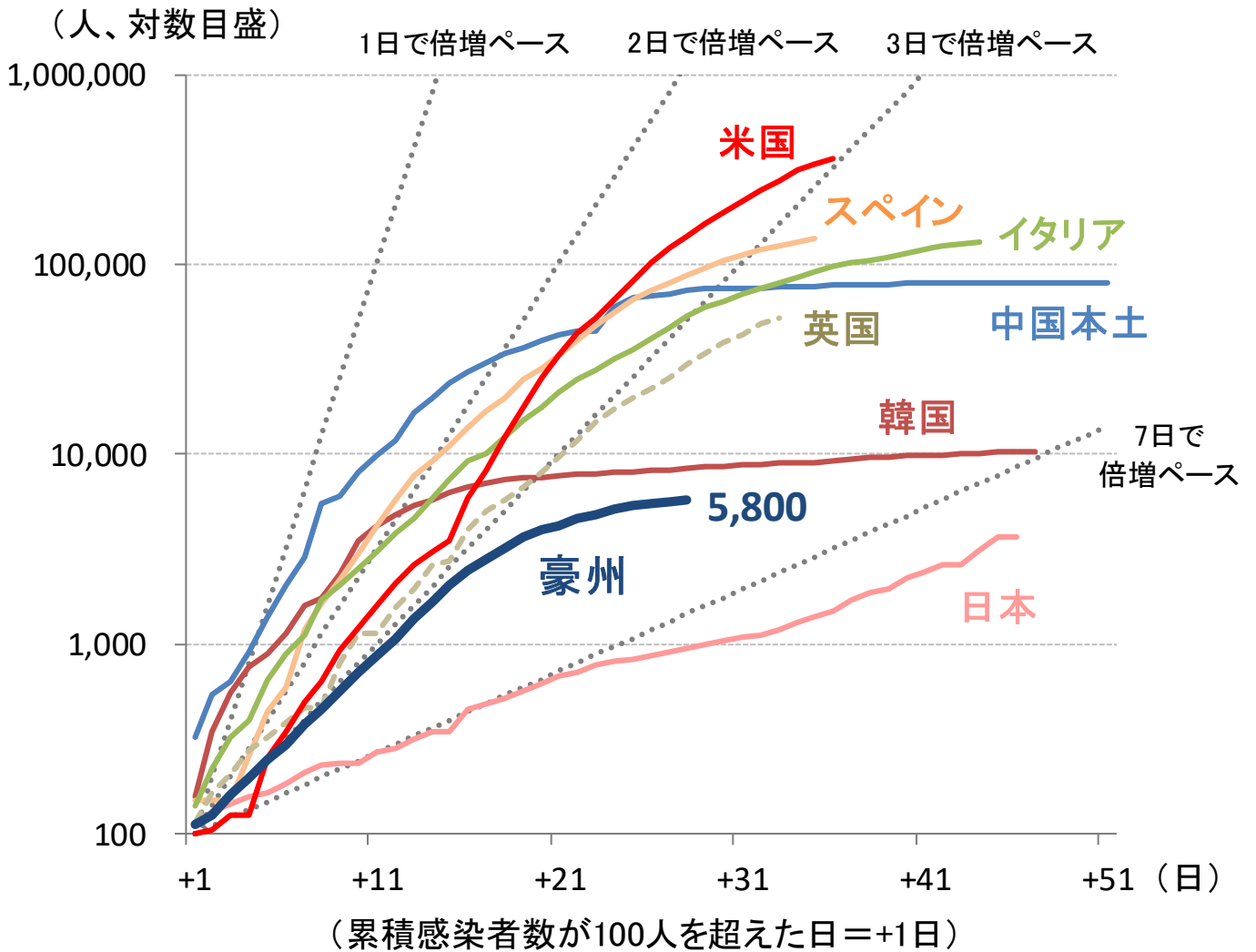
(出所) 各国当局統計、各種報道、ファクトセット
(注) 4月2日時点。

図表6：モリソン首相の支持率推移



(出所) 調査会社ニューズポール
(データ期間) 2018年9月9日～2020年4月5日(調査毎)
(注) 直近調査は4月5日時点。数字はモリソン首相のリーダーシップに対して「満足」と答えた比率から「不満足」と答えた比率を差し引いたもの。

図表7：主要国の新型コロナウイルスの累積感染者数



(出所) ブルームバーグ、豪公共放送ABC (注) 直近は4月6日時点。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>